



はなび なか なに はい  
花火の中に何が入っているの

なつ よぞら うく はなび  
夏の夜空に美しい花火

ヒュルヒュルと打ち上げられた花火が、暗い夜空でポーンとはれつすると、赤や黄や緑の光がはじけてとても美しいですね。

花火は、打ち上げ花火、仕かけ花火、線香花火などのおもちゃの花火に分けられます。

ここでは、打ち上げ花火の中を見てみましょう。

ひかり いろ だ くすり  
光や色を出す、薬のかたまりがぎっしり

打ち上げ花火は、火薬をつめた鉄製のつつの中に玉を入れて点火し、火薬の力で打ち上げます。

花火の玉は、外がわは皮で、すぐ内がわに星（光や色を出すための丸い薬のかたまり）がつめられています。この星の中に、もえるときにいろいろな色を出す、金属のこななどがうめられています。

たとえば、赤い色はストロンチウム、黄色はナトリウム、緑色はバリウムなどです。

玉のまん中に割薬（玉をはれつさせるもの）を、ぎっしりつめます。

打ち上げられた花火は、導火線に火がつき、上空でまん中の割薬に点火して、玉をはれつさせます。

はれつと同時に、星に火がつき、いろいろな色を出しながら、四方八方に飛び散るので、（監修 小川 格）

